

令和 4 年 2 月 10 日時点

(6) 事務事業に関する評価															
評価内容	① 進捗状況	☐ 完了 ☒ 順調 ☐ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難													
	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)														
	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標のタイプ	↗	数値増＝成果向上	☒ 向上	☐ 横ばい	☐ 低下	比較	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	
		成果指標イ	↘	数値増＝成果向上	☐ 向上	☐ 横ばい	☒ 低下	29年度		30年度	1年度	2年度	3計画		
	【コメント】 (低下の場合、その理由)	緊急スクールカウンセラー事業が廃止になり、学校派遣の回数は増えたものの、対応する相談件数は減ってしまった。低下したのは、相談される内容が重要案件になることが多くっており、1件に対応する時間が長くなってしまったことが相談件数の低下の要因であると考えられる。													
③ 今年度取組事項 (3年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容				今後の方向性	☒ 拡大 ☐ 縮小	☐ 現状維持 ☐ 廃止・休止	☐ 見直し ☐ その他()						
	R4年3月まで	市カウンセラーの勤務時間数中で、必要度から優先順位を考えて派遣する学校を調整し、学校や保護者からの要望に対応しやすくする。				今後の方向性	R4年4月以降	市カウンセラーの勤務時間数を増やし、学校や保護者からの要望に対応しやすくする。							